



静農歳時記

学校だより

第3号 2025年5月26日 教務部発行

URL: <http://www.shizunainougyou.hokkaido-c.ed.jp/>

北海道静内農業高等学校

〒056-0144

新ひだか町静内田原797

TEL: 0146-46-2537

FAX: 0146-46-2151

篠原新校長に聞く



―月並みですが本校の印象を。
―校長久しぶりに道立高校の農業に関わる学科を有する単置校に戻って来た印象です。本校は、桜街道の存在を始め、素晴らしい環境下にあると感じています。

―どのような部分を外部にアピールしたいと考えていますか。

―校長日頃、私たちは農業の担い手や関連産業人の育成を目標に教育活動に取り組んでいます。本校の食品科学科及び生産科学科において、地域と連携した商品開発、馬産地の継承・発展、持続可能な栽培研究などの魅力や可能性を子どもたちに伝えていく取り組みを充実させ、そうした内容をPRしていきたいと考えています。

―休日はどうにお過ごしですか。

―校長テレビでのスポーツ観戦や、静内田原エリア、新ひだか町市街地を散策しています。

―最後に、保護者の方を含め、読んでいただいている方々にメッセージを。

―校長本校の教育活動を、保護者の方々始め、多くの方々に支えていただき、厚くお礼申し上げます。今後とも本校の教育活動のさらなる充実にご理解やご支援、ご協力をいただけますようお願い申し上げます。

静農

ウォッチング!

校内意見発表大会結果

5月15日(木)実施

【第Ⅰ類】

最優秀賞 岩田 京子さん(生産科学科3年)

「屈強な男性に負けない女性装蹄師を目指して
～ICTが競走馬治療の常識を覆す～」

優秀賞 土田 百花さん(食品科学科3年)

「“売れた感動”が私を動かす～商品開発の無限の可能性」

【第Ⅱ類】

最優秀賞 林 聖奈さん(食品科学科3年)

「リジェネラブルで桜の街を救う!～捨てられる森林資源を街の宝に～」

優秀賞 戸城 虹乃さん(生産科学科2年)

「今できることを私たちで～SDGsと持続可能な農業～」

【第Ⅲ類】

最優秀賞 廣瀬 航輔さん(生産科学科3年)

「食育は農業の未来を創るキーワード～地域を巻き込んだ規格外コンテストの開催から学んだこと～」

優秀1席 田中 とわさん(食品科学科3年)

「高校生のトマト革命～規格外野菜に光を～」

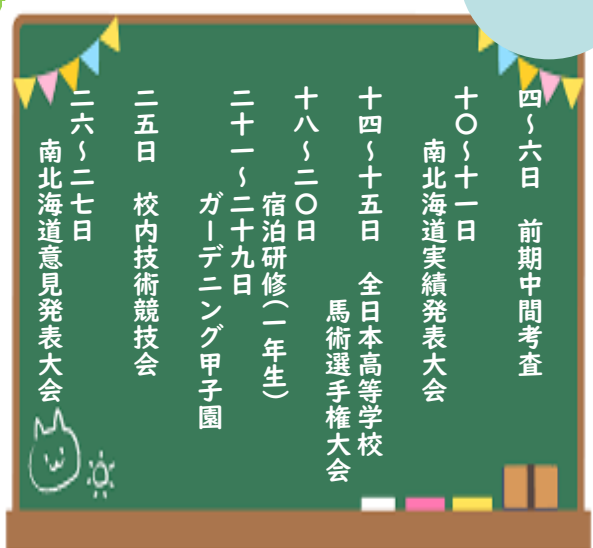
優秀2席 窪井 みのりさん(生産科学科3年)

「人と馬をつなぐ～道産子としての強みを活かして～」



五月十二日未明、静農に新たな命が誕生しました。ナリタトップスターの2025、牡馬でまだ名前がついていません。生産科学科一年担任(本校OB)の小林忍教諭がとりあげました。母子ともに元気です!

6月行事予定



四～六日 前期中間考査

十～十一日

北海道実績発表大会

十四～十五日 全日本高等学校

馬術選手権大会

十八～二十日

宿泊研修(一年生)

二十一～二十九日

ゲーディング甲子園

二五日 校内技術競技会

二六～二七日

北海道意見発表大会